

平成 31 年第 1 回定例会総体質問通告事項

| | | |
|----------------------------|---|-------------|
| 3 月 8 日 午 前 | 前 田 孝 人 議 員（尾道未来クラブ） | 質問方式：一括質問方式 |
| | <p>1 本当に大丈夫ですか、尾道市の財政運営。史上最大の大型新年度予算 (1) 生産年齢人口の減少、高齢化率の上昇がもたらす尾道市の都市力は (2) 市長選挙を控えながら過去最大の予算。通常は「骨格編成予算」とし、少し抑えぎみの予算を組み、選挙後に必要な事業を補正で対応することがフェアだと考えるが</p> <p>2 平谷市政 12 年間の検証 (1) 12 年にわたる平谷市政に対して「尾道未来クラブ」で検証した案件について、市長の見解を求めます</p> <p>3 「お父さんに暴力を受けています。先生どうにかできませんか」何とかしなければ子どもの虐待 (1) 尾道市においては虐待をなくすためにどのような施策を行い、それをどのように予算に反映させているのか</p> <p>4 大災害から市民の命を守る (1) 小・中学校の教室を大災害時の指定避難場所として活用するためのマニュアルを作成してはどうか</p> <p>5 厳しい経営がつづく市民病院 (1) 今まで大きな赤字を抱えていたものが一転して 90 万円の黒字を計上しています。しかし、これはあくまでも予算すなわち計画値であり、いわば取らぬ狸の皮算用であります。この 90 万円の黒字の計上について部署内で調整してという事ではないのですね (2) 来年の今頃になると、補正予算で数億円規模の基準外の繰り入れの提案が出てくる事はないのですね。そういうことはないかと確約できるのですか (3) 地元紙によると平谷市長は 1 月 17 日の定例記者会見において、市民病院は建て替えを検討しているとありますが、昨年 12 月議会では具体的計画はないとしていました。真意のほどは</p> | |